



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7261 URL <https://www.mazda.com/ja/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸本 明
 問合せ先責任者(役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博 (TEL) 082-282-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,556,280	△2.5	32,345	△43.3	50,054	△39.6	32,375	△8.4
2019年3月期第3四半期	2,621,319	2.9	57,057	△46.7	82,907	△38.5	35,361	△58.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 40,372百万円(33.8%) 2019年3月期第3四半期 30,180百万円(△71.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	51.41	51.39
2019年3月期第3四半期	56.15	56.14

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期第3四半期については遡及適用後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,870,440	1,251,716	42.5
2019年3月期	2,877,613	1,233,441	41.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,220,581百万円 2019年3月期 1,203,262百万円

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期については遡及適用後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2020年3月期	—	15.00	—		
2020年3月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500,000	△1.8	60,000	△27.1	70,000	△39.7	43,000	△31.9	68.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

対前期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正を行ったため、遡及適用後の前期数値を用いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)12ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	631,803,979株	2019年3月期	631,803,979株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,017,206株	2019年3月期	2,043,857株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	629,780,150株	2019年3月期3Q	629,757,266株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結会計期間	
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	13

※ 参考資料 2020年3月期 第3四半期 決算参考資料 (連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[グローバル販売]

当第3四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、主要市場での需要縮小等の影響により、前年同期比5.4%減の1,106千台となりました。

(単位：千台)

	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減	増減率
日本	150	139	△11	△7.3%
北米	320	305	△15	△4.7%
欧州	196	219	+22	+11.3%
中国	195	175	△20	△10.1%
その他	309	269	△40	△13.0%
計	1,170	1,106	△64	△5.4%

<内訳>

米国	216	208	△9	△4.0%
----	-----	-----	----	-------

[経営成績]

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は、2兆5,563億円(前年同期比650億円減、2.5%減)となりました。営業利益は、323億円(前年同期比248億円減、43.3%減)、経常利益は、持分法による投資利益151億円を計上したことから501億円(前年同期比328億円減、39.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等合計142億円等により、324億円(前年同期比30億円減、8.4%減)となりました。

なお、営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

台数・構成	282億円
為替	△547億円
コスト改善	157億円
研究開発費	△25億円
その他	△115億円
計	△248億円

(2) 財政状態及びキャッシュ・フローに関する説明

[資産、負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より72億円減少し、2兆8,704億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より254億円減少し、1兆6,187億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より442億円増加し、6,512億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益324億円に対し、配当金の支払220億円等により、前連結会計年度末より183億円増加し、1兆2,517億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.7ポイント増加し、42.5%(劣後特約付ローンの資本性考慮後43.7%)となりました。

[キャッシュ・フロー]

当第3四半期連結会計期間末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1,328億円減少の5,688億円となり、有利子負債は442億円増加の6,512億円となりました。この結果、有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は824億円となっております。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益478億円に対し、たな卸資産の増加等による運転資金の増加等により、347億円の減少(前年同期は645億円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出880億円等により、1,046億円の減少(前年同期は693億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、1,393億円の減少(前年同期は47億円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債及び長期借入金による資金調達に対し、配当金の支払や長期借入金の返済等により、60億円の増加(前年同期は383億円の増加)となりました。

(注)米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度は遡及適用後の数値となっており、経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローについては、遡及適用後の数値との比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の連結業績予想につきましては、2019年11月1日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、足元の各市場の販売動向及び為替相場の実勢を踏まえ、連結業績予想の前提となるグローバル販売台数と為替レートを以下のとおり見直しております。

グローバル販売台数及び為替レート (2019年4月1日～2020年3月31日)

グローバル販売台数	(単位：千台)		為替レート	(単位：円)	
	通期	前期比		通期	前期比
日本	204	△4.7%	USドル	109	△2
北米	425	1.0%	ユーロ	121	△8
欧州	279	3.6%			
中国	231	△6.6%			
その他	360	△11.9%			
合計	1,500	△3.9%			

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,952	506,863
受取手形及び売掛金	192,701	187,370
有価証券	232,700	63,000
たな卸資産	428,536	480,721
その他	143,241	154,843
貸倒引当金	△1,052	△954
流動資産合計	1,466,078	1,391,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	195,486	191,889
機械装置及び運搬具（純額）	278,153	297,454
土地	404,808	419,412
リース資産（純額）	6,613	20,606
その他（純額）	125,496	141,679
有形固定資産合計	1,010,556	1,071,040
無形固定資産	36,226	38,226
投資その他の資産		
投資有価証券	216,328	219,972
退職給付に係る資産	3,945	4,465
その他	145,011	145,423
貸倒引当金	△531	△529
投資その他の資産合計	364,753	369,331
固定資産合計	1,411,535	1,478,597
資産合計	2,877,613	2,870,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	432,669	384,728
短期借入金	124,484	142,279
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	28,359	40,980
リース債務	2,744	4,307
未払法人税等	9,877	10,571
未払費用	232,768	229,175
製品保証引当金	98,267	86,444
その他	73,913	75,703
流動負債合計	1,023,081	974,187
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	397,065	396,511
リース債務	4,399	17,150
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,553
退職給付に係る負債	69,691	68,174
その他	55,383	48,149
固定負債合計	621,091	644,537
負債合計	1,644,172	1,618,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	264,913	264,917
利益剰余金	562,904	573,237
自己株式	△2,215	△2,186
株主資本合計	1,109,559	1,119,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,008	10,715
繰延ヘッジ損益	804	△521
土地再評価差額金	145,574	145,574
為替換算調整勘定	△34,762	△34,937
退職給付に係る調整累計額	△21,921	△20,175
その他の包括利益累計額合計	93,703	100,656
新株予約権	255	290
非支配株主持分	29,924	30,845
純資産合計	1,233,441	1,251,716
負債純資産合計	2,877,613	2,870,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,621,319	2,556,280
売上原価	2,049,792	2,011,811
売上総利益	571,527	544,469
販売費及び一般管理費	514,470	512,124
営業利益	57,057	32,345
営業外収益		
受取利息	3,529	4,240
持分法による投資利益	27,257	15,131
為替差益	—	2,323
その他	5,551	4,331
営業外収益合計	36,337	26,025
営業外費用		
支払利息	4,557	4,778
為替差損	2,128	—
その他	3,802	3,538
営業外費用合計	10,487	8,316
経常利益	82,907	50,054
特別利益		
固定資産売却益	471	67
投資有価証券売却益	1,729	374
関係会社事業損失引当金戻入額	—	193
その他	26	12
特別利益合計	2,226	646
特別損失		
固定資産除売却損	3,339	2,555
減損損失	650	309
災害による損失	3,726	—
その他	101	18
特別損失合計	7,816	2,882
税金等調整前四半期純利益	77,317	47,818
法人税、住民税及び事業税	23,601	15,839
過年度法人税等戻入額	—	△11,769
法人税等調整額	15,912	10,168
法人税等合計	39,513	14,238
四半期純利益	37,804	33,580
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,443	1,205
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,361	32,375

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	37,804	33,580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,993	6,710
繰延ヘッジ損益	711	△1,380
為替換算調整勘定	△3,478	1,064
退職給付に係る調整額	1,794	1,755
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,658	△1,357
その他の包括利益合計	△7,624	6,792
四半期包括利益	30,180	40,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,222	39,328
非支配株主に係る四半期包括利益	2,958	1,044

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)
売上高	892,291	849,706
売上原価	696,373	676,895
売上総利益	195,918	172,811
販売費及び一般管理費	168,704	166,277
営業利益	27,214	6,534
営業外収益		
受取利息	1,295	1,363
持分法による投資利益	8,017	3,849
為替差益	—	5,804
その他	1,422	1,150
営業外収益合計	10,734	12,166
営業外費用		
支払利息	1,382	1,507
為替差損	5,727	—
その他	1,420	1,160
営業外費用合計	8,529	2,667
経常利益	29,419	16,033
特別利益		
固定資産売却益	443	14
関係会社事業損失引当金戻入額	11	126
その他	13	12
特別利益合計	467	152
特別損失		
固定資産除売却損	1,312	905
減損損失	216	156
その他	—	12
特別損失合計	1,528	1,073
税金等調整前四半期純利益	28,358	15,112
法人税、住民税及び事業税	4,746	933
過年度法人税等戻入額	—	△11,769
法人税等調整額	11,495	8,660
法人税等合計	16,241	△2,176
四半期純利益	12,117	17,288
非支配株主に帰属する四半期純利益	583	1,530
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,534	15,758

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	12,117	17,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,364	3,140
繰延ヘッジ損益	1,379	△971
為替換算調整勘定	△6,880	7,129
退職給付に係る調整額	847	477
持分法適用会社に対する持分相当額	2,172	△811
その他の包括利益合計	△7,846	8,964
四半期包括利益	4,271	26,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,074	24,234
非支配株主に係る四半期包括利益	197	2,018

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	77,317	47,818
減価償却費	66,716	68,986
減損損失	650	309
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△92	△76
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△7,046	△11,823
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,769	502
受取利息及び受取配当金	△4,778	△5,309
支払利息	4,557	4,778
持分法による投資損益(△は益)	△27,257	△15,131
有形固定資産除売却損益(△は益)	2,847	2,476
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,729	△374
売上債権の増減額(△は増加)	43,536	3,338
たな卸資産の増減額(△は増加)	△47,978	△65,636
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△19,623	7,254
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,053	△44,377
その他の流動負債の増減額(△は減少)	2,047	△2,799
その他	△12,677	△24,556
小計	67,668	△34,620
利息及び配当金の受取額	32,801	29,425
利息の支払額	△4,216	△4,432
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△31,725	△25,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,528	△34,720
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	9,317	△16
投資有価証券の取得による支出	△8	△5,656
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,711	925
有形固定資産の取得による支出	△71,547	△88,014
有形固定資産の売却による収入	2,616	377
無形固定資産の取得による支出	△7,235	△10,018
長期貸付けによる支出	△4,241	△2,667
長期貸付金の回収による収入	204	202
その他	△1,093	283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,276	△104,584

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,304	18,937
長期借入れによる収入	123,740	31,149
長期借入金の返済による支出	△64,928	△18,334
社債の発行による収入	—	19,913
社債の償還による支出	—	△20,000
セール・アンド・リースバックによる収入	341	87
リース債務の返済による支出	△1,993	△3,573
配当金の支払額	△22,041	△22,042
非支配株主への配当金の支払額	△154	△122
自己株式の純増減額 (△は増加)	18	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,287	6,047
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,117	454
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	30,422	△132,803
現金及び現金同等物の期首残高	604,854	701,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	635,276	568,821

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用

米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間、前第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の数値となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比較して、前第3四半期連結累計期間の売上高が1,239百万円、営業利益及び税金等調整前四半期純利益が2,503百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,684百万円減少しております。また、前第3四半期連結会計期間については、売上高が1,179百万円、営業利益が1,474百万円、税金等調整前四半期純利益が1,470百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,134百万円減少しております。一方、前連結会計年度の連結貸借対照表は、主に投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が5,931百万円、未払費用が19,160百万円、流動負債及び固定負債のその他がそれぞれ1,796百万円、1,113百万円増加したほか、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、遡及適用後の利益剰余金の期首残高が14,611百万円減少しております。

IFRS第16号「リース」の適用

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は原則として全てのリースについて資産及び負債として認識しております。本会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、リース資産とリース債務(流動と固定の合計)がそれぞれ15,821百万円増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	797,156	834,259	510,394	479,510	2,621,319	—	2,621,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,350,929	179,773	17,510	57,991	1,606,203	△1,606,203	—
計	2,148,085	1,014,032	527,904	537,501	4,227,522	△1,606,203	2,621,319
セグメント利益	15,140	26,238	10,230	16,168	67,776	△10,719	57,057

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「会計方針の変更」に記載のとおり、米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間については遡及適用後の数値となっております。この結果、「北米」セグメントの売上高、セグメント利益がそれぞれ1,239百万円、2,503百万円減少しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	762,192	846,523	549,824	397,741	2,556,280	—	2,556,280
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,323,221	111,625	22,259	59,335	1,516,440	△1,516,440	—
計	2,085,413	958,148	572,083	457,076	4,072,720	△1,516,440	2,556,280
セグメント利益 又は損失(△)	△17,300	17,754	6,988	19,052	26,494	5,851	32,345

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2020年3月期 第3四半期 決算参考資料 (連結)

2020年2月5日
マツダ株式会社
(単位:千台/億円)

(左肩:売上高利益率)		2019年3月期 第3四半期累計 (18.4~18.12)			2020年3月期 第3四半期累計 (19.4~19.12)			2019年3月期 通期 (18.4~19.3)		2020年3月期 通期予想 (19.4~20.3)			
		1	4,888	+14.5	1,313	1,765	1,339	4,417	△9.6	6,936	+9.9	6,500	△6.3
売上高	国内	2	21,325	+0.5	7,176	6,812	7,158	21,146	△0.8	28,706	+1.0	28,500	△0.7
	海外	3	26,213	+2.9	8,489	8,577	8,497	25,563	△2.5	35,642	+2.6	35,000	△1.8
	計	4	571	△46.7	70	188	65	323	△43.3	823	△43.8	600	△27.1
営業利益		5	829	△38.5	91	249	161	501	△39.6	1,161	△32.6	700	△39.7
経常利益		6	773	△38.0	86	241	151	478	△38.2	1,076	△31.7	640	△40.5
税金等調整前 四半期(当期)純利益		7	354	△58.4	52	114	158	324	△8.4	632	△43.6	430	△31.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		8	151		△11	△18	△144	△173		225			
セグメント(所在地)別営業利益		9	262		△13	30	161	178		210			
日本		10	102		11	17	42	70		129			
北米		11	162		86	55	50	191		242			
欧州		12											
その他の地域		13											
営業利益変動要因		14											
台数・構成		15			△60	+372	△30	+282				+348	
為替		16			△108	△267	△172	△547				△669	
コスト改善		17			+40	+65	+52	+157				+250	
研究開発費		18			△4	△43	+22	△25				△43	
その他		19			△125	+90	△80	△115				△109	
計		20			△257	+217	△208	△248				△223	
為替レート(円)		21	111		110	107	109	109		111		109	
USドル		22	129		124	119	120	121		128		121	
ユーロ		23	662		363	375	245	983		1,197		1,300	
設備投資		24	667		224	229	237	690		884		910	
減価償却費		25	987		338	344	330	1,012		1,347		1,390	
研究開発費		26	27,704		28,211	28,627		28,704		28,776			
総資産		27	11,831		11,968	12,058		12,206		12,033			
自己資本		28	5,603		5,942	6,291		6,512		6,071			
有利子負債残高		29	750		256	△84		△824		946			
ネット・キャッシュ		30	△47		△378	△317	△698	△1,393		151			
フリー・キャッシュ・フロー		31	150	+7.4	39	59	40	139	△7.3	215	+2.0	204	△4.7
グローバル販売台数	日本	32	320	△0.4	100	103	102	305	△4.7	421	△3.2	425	+1.0
	北米	33	196	+1.9	67	69	82	219	+11.3	270	+0.4	279	+3.6
	欧州	34	195	△20.5	54	55	66	175	△10.1	247	△23.3	231	△6.6
	中国	35	309	+7.4	93	92	84	269	△13.0	409	+3.7	360	△11.9
	その他	36	1,170	△1.4	353	378	376	1,106	△5.4	1,561	△4.2	1,500	△3.9
	計	37	147	+9.9	39	55	37	131	△10.6	210	+5.8	196	△6.7
連結出荷台数	日本	38	315	△1.2	111	92	100	302	△4.2	424	+0.1	434	+2.4
	北米	39	194	△1.7	70	73	67	211	+8.8	267	+0.4	272	+2.0
	欧州	40	307	+10.1	90	92	88	271	△11.7	411	+6.3	366	△10.9
	その他	41	962	+3.7	310	312	293	915	△4.9	1,311	+2.9	1,268	△3.3
	計	42	739	+1.3	254	249	236	740	+0.0	1,010	+2.4	974	△3.6
グローバル生産台数	国内	43	438	△6.8	101	121	134	356	△18.7	560	△11.6		
	海外	44	1,178	△1.9	356	370	371	1,096	△6.9	1,570	△3.1		
	計	45											

※ 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期第3四半期累計及び通期については遡及適用後の数値となっております。

※ グローバル販売台数 : マツダブランド名で販売される全世界小売台数です。

※ 連結出荷台数 : 他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数 : 国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数です。